

# 円相場で経済を知る

岡山県・岡山県立岡山南高等学校 3年 竹井 龍

正直なところ、私たち高校生は経済とはあまり近くない。しかし最近になって年金問題や、物価の高騰などがあり、だんだんと経済というものに興味がわいてきた。しかし興味を持ったところで素人にわかる訳がない。そこで先生に教えてもらい、資料などを参考にし、円相場を予想するようになった。最初は全く何をしたいのか、どう予想するのかわからなかった。その時に起こったのが中国四川省大地震だ。私は家でそのニュースを見て、すごい被害で大変だなと思っていた。次の日に学校へ行き円相場を見てみると円安になっていた。日本、アメリカと関係のない中国で地震が起こればなぜ円相場が動くのか不思議だった。そしてわかったのが、中国にあった日本企業の工場が原因の一つだった。その一見したら関係のないようなことでも円相場は動くことがわかり、私はどんどん経済に惹かれていった。そして最近注目しているのが原油価格だ。原油先物市場に大量に流れこんでいる投機マネーが原因となり、原油の価格上昇、世界的なインフレを招いている。自分の生活に影響している原油価格。家族も原油価格の高騰による物価の高騰で頭を悩ませている。父も車を頻繁に使っていたが、電車を利用するようになった。親に話を聞いても前より家計は苦しいと言っている。そして家計だけでなく円相場にも大きく影響している。先行きの見えない不安定な原油価格の動

きが、円相場の動きも不安定にさせる。毎日上がったり下がったりしている。このような動きをすると非常に予想が難しい。そしてもう一つ私が予想で大切だと思うことは、FRB（米国連邦準備制度理事会）のバーナンキ議長の発言だ。彼の景気の現状などの発言は、事あるごとに注目され円相場を動かしている。

最近のニュースで私はとても驚いた。それはアメリカ証券会社の第4位のリーマン・ブラザーズとAIGが経営破たんしたということだった。この破たんの原因はサブプライムローン問題によるものだ。ついこの前に日本のアーバンコーポレーションもこの影響で破たんしたということをニュースで見ていたので今回の出来事にとっても驚いた。そして以前から円相場を追っていた私はこの2社の破たんにより円相場の変動が大きくなるのではないかと思い、すぐにパソコンをつけて情報を探した。すると私はまた驚いた。1日にして3、4円も円高に動いていた。このようなことは今までになく本当に驚いた。しかし米国政府とFRBはリーマン・ブラザーズには公的資金を出さなかったが、AIGには公的資金を出した。この理由はAIGが破たんすると世界経済に影響が出るからだ。これはAIGがある企業が倒産した場合に、その企業に融資していた相手に損失を補償するという金融商品を世界中に売っていたからだ。このことによって米国政府・FRBはAIGに公的資金を出すこ

とを決めた。すると、その安心感からか1円程度円安に進んだ。

私は世界経済というもの一つ一つの経済活動からだけでなく、政治、環境、災害など全てのことだとこのことから思った。例えば会社という小さな経済の中でも経理、総務、人事など一つでも欠けたら会社の経営、経済として成り立たない。同様に全ての出来事に目を向けなければ世界の経済は見えてこない。言い換えれば世界経済というものは世界の全ての事柄である。つまり、誰も世界経済に参加していない人はいない。赤ちゃんからお年寄りまでみんなが経済活動に参加している。つまり、今まで関係のないと思っていた自分たち高校生も関係している。これからは広い視野を持って生活することが個人個人の生活を高めることではないか。すると、必然的にこの資本主義内の格差社会も無くなっていくと思う。しかし、いくら個人単位で頑張ってもどうしようもないことが多くある。そこで行政がしっかりとした政策を立てて実行することが本来だ。しかし日本の現状は国債ば

かりが増え、政策もとられていない。今、自民党総裁選挙が行われようとしている。私が新総裁に期待することは、無駄な公共事業の廃止、税金の明確な見通しを立ててほしいと思う。そして、今の問題となっている社会保険制度の整備も大切である。これからは自分の親が年金を受けとり、医療保障を受ける。それからいずれ自分たちもそれを受けるようになる。そうなるのでやはり一人一人が知識を持ち、よく考えることが大切だ。

前にも書いたが経済は大きなことから小さなことまで全ての出来事だ。そして経済を表す一つの円相場を追ってきた。今現在のわが国の状況が、円相場を見るだけでわかるといっても過言ではないだろう。どんな小さなことでも関係をしないものはないのだから、誰もが今自身が知っている情報や、そしてこれから得る知識を利用し、みんなが経済を知るべきだ。そうすれば小さな国、県、市、家計などでも豊かになり格差社会もなくなってくるだろう。